

News Release

2011年12月7日
株式会社日立ソリューションズ

日立ソリューションズの「JP1 ジョブ管理診断レポートサービス」により ローソンの1日1,900万トランザクションの安定稼働を実現

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:林 雅博 / 以下、日立ソリューションズ)は、株式会社ローソン(本社:東京都、代表取締役社長:新浪 剛史 / 以下、ローソン)にジョブ管理基盤の稼働状況やシステムの問題点などを診断する「JP1ジョブ管理診断レポートサービス」を提供しました。本サービスにより、膨大なジョブからなるシステムの障害予兆を捉え、問題点を解決し、1日1,900万トランザクション^{*1}の安定稼働を実現しました。更に、サーバを増設することなくジョブを拡張できることが判ったため、余分な投資を抑えることができました。

*1 データを処理するコンピュータの作業単位

国内に10,000店を超える店舗を展開するローソンは、現在、複数ある運用管理基盤を株式会社日立製作所(本社:東京都、執行役社長:中西 宏明)の統合システム運用管理製品「JP1」に統合するプロジェクトを進めています。そのプロジェクトを推進する過程で、JP1が管理するジョブ数が、1日あたり10万件から13万件へ増加することになり、2つの課題が浮上しました。

- (1) ジョブ遅延発生の原因追求
- (2) ジョブ数の大幅な増加に伴うサーバ増設の必要性

これらの課題を解決するために、日立ソリューションズはローソンの所有するJP1ジョブ管理基盤の診断を行い、稼働状況が一目で把握できるように、約30ページからなる7種類のグラフと表で“見える化”した診断結果レポートを提出しました。診断の結果、ジョブの遅延は重大な障害の予兆であることが判ったため、当社はこれまでに培ってきたJP1のノウハウを活かし、ジョブの作り方や実行結果履歴の保存世代数の削減などの改善策を提案しました。この当社によるシステムの無停止を前提にしたきめ細かな作業工程の提案と改善策の実施により、ローソンはジョブの遅延を解決することができました。また、サーバ増設の必要性に関しては、物理的にサーバを増設せず、論理的な構成変更だけで3万件のジョブを追加できることが判り、余分な投資を抑えることができました。

日立ソリューションズは、今後も、ローソンのシステム拡張に伴うさまざまな要望にお応えし、システムの安定稼働の実現に向けた最適なソリューションを提供していきます。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel: 03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

「JP1ジョブ管理診断レポートサービス」の特長

本サービスは、JP1シリーズのジョブ管理製品「JP1/Automatic Job Management System 3」の稼働状況、性能見解やデータベースの稼働状況などの診断結果と改善策のレポートを提出します。

1.2 稼働状況診断結果概要
資料を解析し、現在の JP1/AJS2 - Manager の稼働状況を診断します。

稼働状況診断結果

安定稼働レベル	2	
各種資料から判定した JP1/AJS2 - Manager の安定稼働レベルは「2」です。ジョブ実行多重度などの影響で起動遅延が発生しています。また、サイズの大きなファイルの転送など、運用に支障をきたすおそれのある問題が発生しています。		
安定稼働レベル	稼働状況	判定レベル
5	安定稼働しています。	
4	軽微な問題はありますが、安定稼働しています。必要に応じて対策をご検討ください。	
3	現在は安定稼働していますが、今後、問題が発生するおそれがあります。対策をご検討ください。	
2	運用に支障をきたすおそれのある問題が発生しています。対策をご検討ください。	
1	運用に支障をきたす問題が発生しています。早急に対策をご検討ください。	

上記判定基準を以下に示します。

安定稼働レベル	判定基準
5	すべての観点で「4」以上。
4	「性能」および「データベース」の観点で「4」以上。残りの観点は「3」以上。
3	「性能」および「データベース」の観点で「3」以上。残りの観点は「2」以上。
2	「性能」および「データベース」の観点で「2」以上。残りの観点は「1」以上。
1	「性能」または「データベース」のいずれかの観点が「1」。

安定稼働レベルを判定するために、6個の観点ごとに5段階で稼働状況を判定しています。その判定結果から、判定基準をもとに JP1/AJS2 全体の安定稼働レベルを上記のように判定しています。

観点ごとの判定結果を以下に示します。

稼働状況診断結果レポート例

各観点の判定結果

観点	判定
性能	2
データベース	4
起動・停止	2
障害	5
保存世代数	1
ファイル転送	1

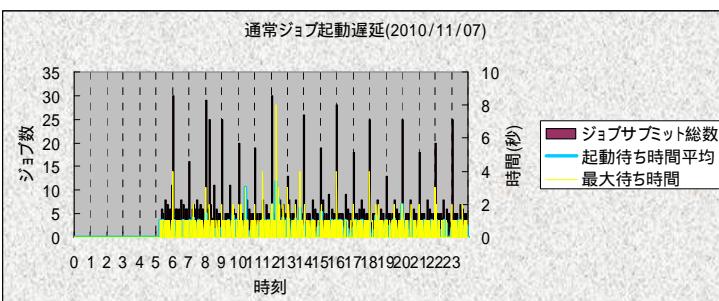
各観点の詳細を以下に示します。

観点	内 容
性能	JP1/AJS2 全体の性能状況を評価します。遅延なく安定稼働しているほど、数値が大きくなります。
データベース	データベースの稼働状況を評価します。安定稼働しているほど、数値が大きくなります。
起動・停止	JP1/AJS2 の起動・停止処理を評価します。エラーなく起動・停止処理が行われているほど、数値が大きくなります。
障害	JP1/AJS2 稼働中の障害発生状況を評価します。障害発生が少ないほど、数値が大きくなります。
保存世代数	保存世代数の設定状況を評価します。世代が蓄積されない運用になっているほど、数値が大きくなります。
ファイル転送	ファイル転送状況を評価します。ファイルサイズが大きなファイルが転送されなければ、数値が大きくなります。

付録2.3 通常ジョブ起動遅延レポート

該当レポート名：「通常ジョブ起動遅延_AJSROOT1」

1時間毎の通常ジョブの起動遅延発生状況についてレポートしています。通常ジョブのサブミット数と起動遅延の関係を確認できます。以下、「通常ジョブ起動遅延_AJSROOT1」シートからの、通常ジョブ起動遅延グラフの抜粋です。



稼働状況判定結果レポート例

ジョブ起動遅延レポート例

「JP1ジョブ管理診断レポートサービス」のご紹介

URL : http://www.hitachi-solutions.co.jp/jp1ajs_operation/

本サービスは、「JP1ジョブ管理快適運用ソリューション」の中の1サービスです。



本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

本導入事例のご紹介

URL : http://www.hitachi-solutions.co.jp/jp1ajs_operation/case01/

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120 - 571 - 488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署: コーポレート・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者: 鈴木、樋田

Tel:03 - 5479 - 5013 Fax:03 - 5780 - 6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。

JP1は、株式会社日立製作所の商品名称です。

記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。



本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ